

■質問

片持梁先端に作用する荷重を、考慮する方法を教えてください。

■回答

荷重を考慮するには、片持梁先端に解析節点番号を設定する必要があります。

例えば、下図のように片持梁の先端を間通りで定義した場合、解析節点の一括指定を行っても節点番号は設定されません。梁・スラブの自重のみを考慮する事になり、CG1 先端の追加荷重・重量や小梁 B1 にかかる特殊荷重は考慮されません。(下図参照)

節点番号を確認する方法を下記に示します。

二つの方法があります。

- ① 平面入力・Znクリック → 平面配置表示 → 白画面入力・「解析モデル指定モード」クリック → 節点番号が表示される。
- ② 軸入力・Yn(Xn)クリック → 躯体 → 白画面入力・「解析モデル指定モード」クリック → 節点番号が表示される。

また、節点(番号)を立体的に確認する方法を下記に示します

メインメニュー・躯体 → ツリーメニュー・3D骨組表示 → 白画面右クリック → 「3D解析モデル」クリック → 節点位置が立体的に表示されます。

(入力例)

